



こうほう でんごんぱん

12月の納税

- ・町民税……………第3期
- ・国民健康保険税……………第9期
- ・国民年金……………第9期
- ・保育料……………12月分

- 年末年始の休日診療
 - ☑成人健康センター（法坂）
 - ☑12月29日～1月3日 午前9時～正午（急患に限る）
- 日曜診療（午前9時～正午）
 - ☑成人健康センター（法坂）（急患に限る）
- 心配ごと相談
 - ☑毎週火曜日（午前10時～午後3時）
 - ☑延命荘（☎95-2027）
- 補聴器相談
 - ☑毎週金曜日（午前10時～10時30分）
 - ☑第2、4木曜日（午前11時～11時30分）
 - ☑役場（☎95-3111）
- 交通事故相談所
 - *長岡相談所（長岡総合庁舎1階）☎34-3111
 - 月曜～金曜 午前9時～午後4時
 - 土曜日は午前中
 - *移動相談所
 - ☑柏崎市役所
 - ☑1月6日、1月20日

公給領収書を受けとりましょう 新潟県柏崎財務事務所

みなさんが宿泊・飲食・仕出しなどを利用したときは、次表のように旅館・料理店を通して新潟県に消費税を納めて頂くことになっています。この税金を受け取ったしとし

でお渡するのが「公給領収証」です。また、この証は利用者が納めた税金が正しく県に納められたかどうかの証となる役割をもっています。

店の種類	税の計算	税のつかからないとき (免 税 品)
料理店・小料理店	料金の10%	—
バー・キャバレー	料金の10%	—
旅館・ホテル	宿泊（1泊2食）	1人1泊の宿泊に伴う料金が5,000円以下のとき
	宿泊者の追加飲食・夜食・間食等	1人1泊中の追加飲食・夜食・間食等の料金が2,500円以下のとき
	宿泊者の昼食	1人1泊の昼食代が2,500円以下のとき
	休憩や飲食などをしたとき	1人1回の料金が2,500円以下のとき
飲食店・喫茶店 (大衆食堂、レストラン、マシ屋など)	料金の10%	1人1回の料金が2,500円以下のとき
仕出し・出前	料金の10%	1人分の料金が2,500円以下のとき
チケット食堂 (デパートの食堂のように食券を買って飲食する場所、菓子が指定した店)	料金の10%	1席の価格が1,000円以下のとき

12/10～1/9公給領収証の完全交付受領強調月間

11月の交通事故 11月1日～11月30日まで

(柏崎警察署・人身事故のみ)

月日	天候	時刻	場所	事故の概況	傷者
11・17	曇り	21:45頃	法坂	道路工事の交通誘導員と乗用車との衝突	重1

ことしの交通事故 (11月30日現在)

(柏崎警察署・人身事故のみ)

	発件数	死者	傷者
ことし	20 件	2 人	26 人
昨年	17 件	0 人	21 人
増減	+3 件	+2 人	+5 人
増減率	+17.6 %	- %	+23.8 %

死亡事故0日
52日
(11月30日現在)

冬道はゆとりをもって安全走行を!

JR東日本 塚山駅からのお知らせ

年末年始の指定席券の確保はお済みですか、まだの方は早目にお申し込みを！塚山駅がお手伝いします。

好評「フルムーン夫婦 グリーンバス」発売中

発売は63.5.31まで、ご使用は63.6.30までできます。一般のかたは5日間用65,000円、7日間用80,000円、12日間用100,000円です。夫婦の年齢の和が88歳以上。シルバーの方（どちらか70歳以上）は5,000円安くなります。コースの設定、宿の手配も駅で行ないます。

フルムーン団体旅行は、九州、四国、山陽山陰、伊勢、南紀・京都、北海道、東北方面の計画があります。くわしいことは電話でおたずねください。

塚山駅 ☎94-2203

小型ボイラー特別教育 講習会のご案内

次の日程により小型ボイラーの特別教育講習会が開催されます。申込みは下記へ

〒951 新潟市川岸町1-48-8
日本ボイラー協会新潟支部

☎025(267)1161

■講習会場、期日及び時間

講習会場	講習期日	定員
新潟県土地改良会館(5F 503号) (新潟市川岸町1丁目35-3)	63年1月19日(日) 19日	50名
上越市社会教育館(1F 6集会所) (上越市西本町4丁目17-5)	1月21日(木) 22日(金)	50名
けさこ荘(3F 大会室) (長岡市夕雲町1丁目10-7)	1月25日(月) 26日(火)	50名

編集室

12月は多忙な月です。この編集室を書きあげれば12月号も脱稿。さて、つぎは年末発行の1月号だ。▲年賀状の準備はお済みですか？広報おぐに1月号はみなさんへの年賀状のつもりで表紙は切り絵でと考えています。西山三郎さんの切り絵に魅せられたからです。新しもん好きめずらしもん好き、切った貼ったが大好きな広報マン2人は、腕によりをかけカッターナイフを持つ手に力をこめて挑戦しています。

として保存しましょう

印刷 小千谷市 小国町 小国町 小国町 小国町 小国町 小国町 小国町 小国町 小国町



ウラの畑 で とれまちゅた♡

うれし、たのしの 収穫祭!!

(中央保育園)



10月26日(休)、中央保育園で近くの農家から借りているウラの畑(20a)一周りの木園一に、子供たちと先生で手入れをしてきた大根がまるまると太って、収穫は約90本。夏にはキュウリやスイカを作った畑で、子供たちは大根ぬきに大はしゃぎ……。

早速、大根は12月1日(火)に子供たちで皮をむいて、イチヨウ切りにして、おでんを作ってみなでいただきました。この日のおやつもウラの畑で穫れたさつまいも。スウィートポテトを作った、みなで味わいました。

新潟県小国町

昭和63年 **12/15**
No.224

町の人口 11月30日現在 () 前月比
男 4,295人 (-7) 女 4,418人 (-9) 計 8,713人 (-16) 世帯数 2,221 (-3)

発行 小国町役場 (☎越後小国(0258)95-3111(代)) 編集 総務課庶務係

地域おこし座談会

これからの「地域おこし」は なにをすることが大切か？

11月15日(日)、農村環境改善センターで「地域おこし座談会」が開かれました。上小国農協や小国農協、商工会、森林組合、町職員を中心に約60人の人たちが集まり、町の活性化—まちおこし—まちづくり—について、面白いアイデアが次々に出されました。

座談会の前に、「まちづくりは縁づくり」というテーマの、宇都宮大学工学部助教授藤本先生の講演を聞いた後、農村生活総合研究センター(後述)の三橋先生や木下先生も交え、7グループに分かれてフリートキング。百出するアイデアに3先生方もびっくりするくらいの盛況ぶりでした。



藤本信義(ふじもと のぶよし)氏
宇都宮大学工学部助教授
福島県生まれ・東北大学・工学博士

FRONT NEWS



はじめに、全国の農山村で人口流出—過疎現象—が大変きびしい状況にあった昭和47年、東京工業大学の青木研究室(室長:青木四郎教授)の我々3人が、山形県の過疎に悩む飯豊町(人口約1万人、面積300km²)から集団移転の団地計画の委託を受けた、そこの町づくりの経験からお話します。

この飯豊町の町づくりの組織化に関する提言の中で、重要なポイントというのは住民主体の町づくり、その有言実行であるということでした。従来の市町村の総合振興計画の類にみられる問題点のひとつが形式的な住民参加—行政サイドの作成—で計画書が作られているという点です。住民と行政が地域の中で抱える問題を、お互いに共有していないという点で、町づくりの大きなネックになっていたのです。それで、結果として飯豊町では若い人や女性を中心に選ばれた町民の方々と我々専門家チームで、120人委員会という組織をつくり、下からの積上げ方式の町づくり—手作りの町—を提案(住民)し、これと町の方向づけした骨組み(行政)とをドッキングさせて、町づくりの基本としました。

さて、小国町の町づくりをどういうふうと考えていったら良いでしょうか。私は国の農政審議会の専門委員も努めさせてもらっていますが、その中で私に近いテーマというのは、農業構造の改善と農村社会の活性化というテーマがあります。農業=農村が成り立たない

現在において、農家、非農家含めて住んでいる人自らが、農業だけでなく商業も工業も観光も考え、生活環境についても幅広い視野で捉えて、農村社会を活性化してゆく必要があります。そこで、活性化を進めていくひとつのカギになる言葉—縁—をテーマに少しお話をしてみましょう。

住宅技術の発達に伴い少なくなってきた縁側は、物理的に家の内外をつなぐ関係だけでなく、茶飲み場といった人間関係を結びつける社会的な関係を表わす場でもあります。また、人間関係において使われる男女の縁(えにしとも言われる)というように、その縁は地域おこし、町づくりについても言えると思います。そのことを確認する強く意識することにより、さらに町づくり地域おこしが前進してゆくのではと思っております。従来のいろいろな計画の問題点のひとつ—形式化してしまっただけの住民参加の他に、各部門別計画の関連づけが非常に弱いという点が上げられます。



木下 勇(きのした いさみ)氏
農村生活総合研究センター研究員
静岡県生まれ・東工大卒・非常勤講師

一町一心で町づくり

地域おこしは、これからの時代の波を乗り切る当面の大きな行政課題の一つであります。「余暇の増大」「軽薄短小」「人口高齢化」などの時代背景の中で、全国の農山村では地域の特性を生かした個性豊かな特産品の開発や観光、交流、リゾート地の開発が進められています。当町でもこれまでいろいろと取り組んできましたが、さらに今後は、今回のような座談会等の機会を通じ、自由な住民の声を吸い上げ、「よしおれたちだつてやるぞ」というように、町民一人ひとりが一丸となるような、住民総意の盛り上りのある計画を基に、地域おこしの推進に努めてゆきたいと思っております。



個々の問題には対応できる計画ですが、現実の生活ではこれらが複合されているわけですから、どのように各計画を関連づけ結びつけ(縁づけ)て町づくり地域おこしを進めてゆかかということが、大切だと思っております。

この町にもすでに、いくつかの縁づけられたものがあります。和紙と芸術村とC&C事業、夏場空いている中学校の寄宿舎と立教大学等の合宿…など。これらの縁(縁づけ)により、スイスのロマンモティエとの姉妹都市の盟約やフォンティーヌさんの和紙留学の実現等よその地域との交流が生まれてきます。小国の歴史や伝統芸能、農林産物、わら細工、織物、和紙、芸術村、森林公園をはじめとする自然などひとつひとつの資源をまず光らせて、次にこれらをどのようにして、他の物(人)に結びつけ(縁づけ)ていくかという姿勢が、たいへん必要なおわけです。この姿勢というのが、町づくりや、人づくりに大きく発展してゆく、ひとつの契機づくりになると思っております。また、その縁による波及効果で訪れてくる他の地域の人によって、地域に住んでいる人が気が付かない良さが、引き出されてきたりします。意外な物と物(人)との組み合わせで生まれてくるおもしろさ、効果というのが、これからの町づくり地域おこしにつながっていくと思っております。

終りに、まずひとつひとつの素材(資源)を考え、何と何を結びつける(縁づける)ことによって、町づくり町の活性化につながっていくのか、また、自然の美しさ、自らの居住環境の美しさを心がけ、小国の文化を生み出す努力を忘れないでほしいと思っております。(講演「まちづくりは縁づくり」から)

座談会

みんなで気軽に話し合おう ……主役はあなた!

座談会は地域資源の活用、人の和をつくる、地場産業をおこし、他地域との交流、観光開発、雪を考える、小国の良い点悪い点、小国らしさを打ち出すの各項目について、7グループに分かれて気軽に自由な意見(アイデア)交換、発表となりました。

物と物、物と人、人と人とを「縁」づけた、面白いアイデアや夢多いアイデアなどが続出しました。町では、このような座談会等を通じ、住民の声を、考えを、町の活性化に役立ててゆきたいと考えています。

各グループの発表から…

グループ①

老人活動館等で老人の手仕事を通じ若者と交流を考え、キノコ等の加工場を作り、また、ミョウガの葉の繊維で織物をつくり、物産情報センターなどの流通システムを確立し、小国町の特産品を全国へ販売することが大切である。



①座長 大橋昭司さん(法末)

グループ②

交流の場(ディスコや喫茶店)を作り、若者の定着と結婚不足の解消を図る。また、野菜作りやログハウスに力を入れ、点在する観光資源をパスルートで結び、多くの観光客を呼び込んではどうか。



②座長 大久保幸雄さん(上岩田)

グループ③

荒廃が進む丘陵畑地を再利用し、大型機械による野菜作りや町の木であるイチヨウを栽培して、ギンナンの全国一の生産地に。また、浜海川土手焼きを火祭りの行事にして観光に役立てる。若者との交流を図り、さらに子供たちからも地域おこしに参加するよう人づくりを考える。



③座長 永見豊太郎さん(下村)

テーマ

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 地域の資源(人・物)を活用する | 5. 観光開発をする |
| 2. 人の輪(和)をつくる | 6. 雪(克雪・利雪)を考える |
| 3. 地場産業をおこす | 7. おぐにの良い点・悪い点 |
| 4. 他の地域と交流する | 8. おぐにらしさを打ち出す |

グループ④

町内でガラクタ市を開催し、浜海川沿いにサイクリングロードを整備し、ふれあい人の和を作る。スノーフェスティバルを企画して、他地域と交流考え、また、夏に雪を売り出す。今後、このような機会を継続していく事も人づくりに大切だと思っております。



④座長 田中富美夫さん(二本柳)

グループ⑤

森林資源を活用(トウシン木を内装材に等)して町の活性化を図るとともに、都市型工業を導入して若者の指向する職場を作り、文化、社会施設をより多く充実させて、他の市町村への頭脳流出を防ぐ手立ても必要である。



⑤座長 北原信義さん(原)

グループ⑥

青年団や婦人会を再結成して、グループ活動による人(和)づくりが必要じゃないでしょうか。また、八石山を削り取って牧場とゴルフ場を造れば、雪も少なくいい。観光面においては、体験型の開発を考えてゆくのも一案である。



⑥座長 中村俊文さん(箕輪)

グループ⑦

他の町村から小国へお嫁さんに来てもらう為にも、雪の対策が重要であり、克雪の実現が早急に望まれる。また逆に、かまくら等雪を観光に結びつけ活性化に役立ててゆく。今回、女性の参加が少ないので、今後、多くの女性からも考えや意見を聞かせてもらったほうが良い。



⑦座長 安沢誠栄さん(箕輪)



三橋伸夫(みつはしのぶお)氏
農村生活総合研究センター研究員
神奈川県生まれ・東工大卒・工学博士

それぞれのグループ毎の内容発表のあと、農村生活総合研究センターの三橋先生から講評をいただきました。

継続は力なり—!

お酒が入らないと意見がなかなかでないのでは?という町の準備委員会の心配と逆に、活発な討議で、非常に内容が盛りだくさんの座談会であり、出席されたみなさんが、自分が今まで考えてもみなかったこと、これは面白そうだったことがひとつでもあったとすれば、きょうの座談会は成功だったのではないかと思います。また、町長さんのお話の中に出てきた、一町一心—小国町が心を合せて事にあたる—という言葉は、町づくりのキャッチフレーズとして使えるのではないのでしょうか。

今後は、せつかく盛り上った意識が落ち込まないように、今回少なかった若い世代の人たちや女性に参加を呼びかけ、このような機会をずっと継続させていくことが大切だと思います。



夢多い面白いアイデアが続出の座談会



地域資源を考へる座談会 「豪雪地域における地域資源を生かした活性化対策」

面白アイデア百出の「地域おこし座談会」のあと、午後からは、農村生活総合研究センターの三橋先生や木下先生の指導のもと「地域資源を考へる座談会」が開かれました。小国町の資源風景をスライドで見たと、7班に分かれて、地域資源マップづくりを行いました。

第5班 遊びの心で遊ぶと資源を活用すれば面白いキヤルが絶対に来る
資源…雪、人、山、川、牛、温泉、味、花、風…etc.
☆雪穴に雪を保存、オンザロックや交流会に/
★凧上げ大会や大ボラ吹き大会をやる/
☆八石温泉を掘り当る/
★雪椿美人コンテストを開催/
☆小国牛レストランを作る!

第2班 小国の観光資源を産業と結びつけると経済的・文化的に発展する
資源…森林公園、芸術村、八石山、川…etc.
☆森林公園と芸術村、八石山を結んで観光開発/
☆茨海川沿いにサイクリングロードをつくる/
★史跡等を再現してみる/
☆八石山の登山道を整備し、キャンプ場を造る!

第6班 関田山系の自然と山城跡・廃校を資源に広域観光ルートを作ると小国が発展する
資源…関田山系の自然、史跡…etc.
☆越路町につながる自然を生かした広域の観光ルートを作る/
★旧中里小を小劇場にして、演劇などを上演する/
☆小国産米で酒造りを!

第3班 八石山と茨海川の景観を資源に観光開発すれば人がたくさん集まってくる
資源…小国の自然景観(八石山や茨海川)…etc.
★関田山系と八石山系にスカイラインを造り橋で結んで小国を眺望する/
☆茨海川沿に桜並木を作り、河川敷で火祭り(野焼き)をする。

第8班 小国の遊ぶ心と資源を整備・開発するとみんな元気が出て喜びイキイキする
資源…森林公園、八石山、法末地区、大貝そば、和紙…etc.
☆公園に大きな土産屋を造り特産品を販売PRする/
☆小国の軽井沢 法末にペンションを作りリゾート地にする/
★旧八王子小を全国のおちこぼれを対象にした自然学校に!

第7班 各所旧跡等の資源を観光化すると特産品の開発・販売になる
資源…小国の各所旧跡(寺・神社)…etc.
☆千谷沢の三十三番堂や太郎丸の眞福寺、安沢牧場を観光コースに/
☆小国沢にミョウガ団地を! 三橋・大貝に山菜村を!
★新町のゴミ処理場近くの丘りょう地にモトクロス場を造りカラス退治!

第1班 森林公園と法末の遊歩道と農産物の資源を有機的に結びつけると観光客が絶対に増える
資源…森林公園、八石山、法末…etc.
☆森林公園から法末にかけて遊歩道を整備し、法末小を今後宿泊施設にする/
☆自然薯(じねんじよ)の粉末保存食品を作る/
★野ウサギの肉料理(公園で)やホテル狩りを企画する!

○○○の資源を○○○すると○○○になる!

(ハ) 資源マップは、各人が町を豊かにする資源はこれだと思うもの、これを使うといいと思うアイデアをカードに記して、地図上に示したもので、各班毎に「○○○の資源を○○○すると○○○になる」とアイデアを要約した文章をつけて出来上り。さて、その資源とは…?

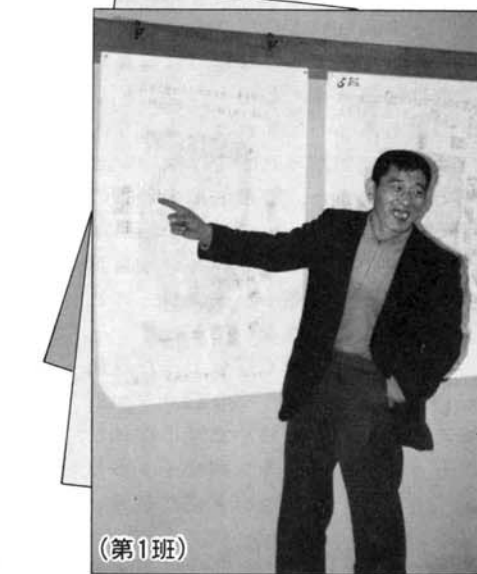
—木下先生からひと言—

面白いアイデア、夢のあるアイデアがいくつも提案され、実現可能なもの、百年の計でやらなければいけないものなど、いろいろとありました。地域資源と活性化対策の委託を受けている当センターがいらないくらいの内容でした。このように地域の人たちがいっしょに考へる機会——できれば集落単位でお年寄りから子供たちを含めて——をみなさんに作っていただき、みなさんから参加していただくみんなの心がひとつになる町づくりができるのではないかと思います。



メモ
(幼)農村生活総合研究センター
今回、地域おこし座談会の講師にお招きした、藤本宇都宮大学助教授をはじめ3人の先生方が所属されている農村生活総合研究センターは、農林省(当時)が普及事業基本問題懇談会(故東畑四郎主査)を発足させ、その検討報告の『全国の農村地域の自然環境、風土、文化的伝統に配慮しつつ農家、農村の生活改善に関し広く総合的な調査研究を行い、その成果を普及指導に活用するため、関係各省の協力を得て学術的調査研究を行うことのできる法人を設立すること』の提言を受けて、農林省は昭和50年11月1日に社団法人(発起人代表は故東畑氏)として、同センターを設立しました。
当町でも、整備振興計画の基礎資料づくりとして、米春をめどに調査を依頼しています。

memo



(第1班)



(第2班)



(第3班)



(第5班)



(第6班)



(第7班)



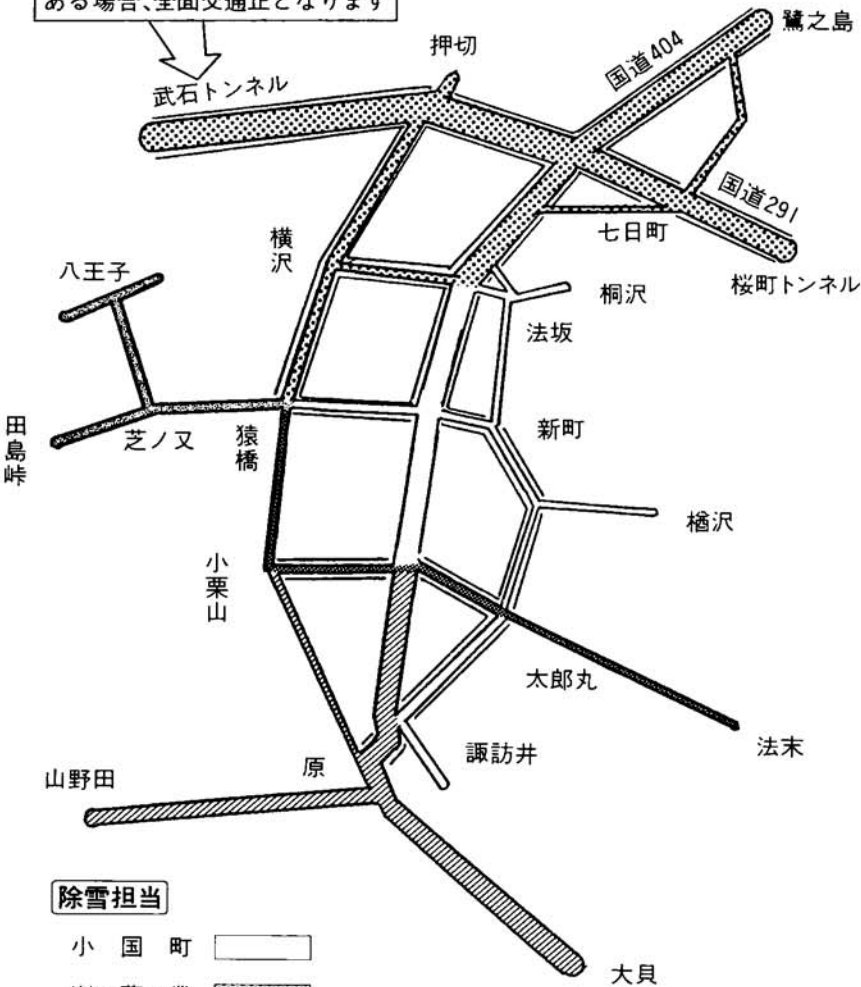
(第8班)

道路除雪にご協力を

武石トンネルは

冬期間大型車通行止

積雪状況またはナダレの危険がある場合、全面交通止となります



除雪担当

- 小国町
- 南双葉工業
- 石塚組
- 南阿部建設
- 平野建設株

駐車禁止

消雪パイプが止まります

消雪パイプは第2融雪用電力制度に加入していることから2時間の運転休止時間帯が設けられています。ご協力をお願いいたします。

午後2時～3時
午後4時～5時

小雪ですんだ昨冬。はたして今冬は……。11月29日ことしの初雪を記録しました。

降雪期を迎え、町では関係機関と協力し、除雪計画を立て交通の確保にあたります。みなさんのご協力をお願いいたします。

ことしの除雪計画では、国道道が1.6キロ伸びて56キロ、町道は2.1キロ伸び53.2キロが除雪路線に指定されています。

消雪パイプは国県町道あわせて39.7キロになりました。

除雪路線の分担はつぎのとおりです。

スムーズな道路除雪はみなさんの協力なしにはできません

- ・除雪作業がすみやかにできるよう路上駐車は絶対にしないで
- ・道路沿いの大事なものは赤布で目じるしを
- ・雪けしのため路上に雪出しはスリップ事故のもと
- ・除雪作業中は危険です、近寄らないで
- ・ナダレ標示カ所をお通りの方は充分注意を
- ・ナダレや交通に支障がありましたら至急連絡してください。
- ・柏崎土木事務所 ☎0257-23-6119 (直通)
- ・小国町除雪対策本部(役場内) ☎95-3111(代)
- ・小国町除雪企業体
 - (有)双葉工業 ☎95-2210
 - 平野建設株 ☎95-3468
 - (有)阿部建設 ☎95-2320
- ・石塚組 ☎0257-27-2240

●雪道ではタイヤチェーンをつけよう



年末年始の交通事故防止運動展開中!!

— ゆく年くる年 ルールを守って 安全運転 —

12月11日(金)から来年の1月10日(日)までの1ヵ月間、年末年始の交通事故防止運動を実施しています。雪による道路状況の悪化や忘・新年会等の飲酒の機会が増える時期です。ゆとりを持った冬運転を心がけ、お酒を飲んだら、車は運転しないようにしましょう。

さて、町内では今年に入ってからすでに2件の交通死亡事故が発生しています(昨年12月からでは3件3名が死亡)。県内では213名(12/1現在)もの人たちが亡くなっています。これから本格的な冬、雪道は人と車を近づけます。歩行者もドライバーも十分気をつけましょう。

飲酒運転追放三ない運動

- 1、酒を飲んだら車を運転しない。
- 2、車を運転するときは酒を飲まない。
- 3、車を運転するものは酒をすすめない。



▲8月16日早朝、スピードの出し過ぎて電柱衝突、群馬県のも男性(19歳)が死亡



▲10月9日夕方、越路町の高校生(17歳)がバイクでカーブを逸脱、立木へ衝突し死亡

▼昨年12月18日夕方、桐沢の男性(78歳)が自転車で行中、マイクロバスに追突され死亡



今年をふり返って

今年には少雪のためか、心配された山菜採りの事故も発生がなく、喜んでいただいていたのですが、春先から夜遊びの少年達が、深夜遅くまで爆音を響かせ、町中を走り回り、町民の皆様方も大変迷惑を受けたことと思います。

今年の国小町におけるこれまでの交通事故の発生状況は、発生件数…20件 死者…2名 傷者…26名となっており、前年に比較し件数、死者、傷者ともそれぞれ3件、2名、2名と増加しています。その原因や特徴についてみますと、なんと言っても若者の暴走、無謀運転が一番であり、次に飲酒運転による事故が目立っています。私は日頃、それぞれの運転者が譲り合いの気持や、他の運転者に対する思いやりの気持を持って運転すれば、騒音などの交通公害や交通事故が相当防止できるのではないかと考えています。

長谷川巡査部長 (新町駐在所)

数字で見る交通安全 Vol.7

●千支からみた交通事故

(昭和62年8月末現在)

～車輛運転中の第1当事者～

順位	千支	男性	女性
1位	申 67.2	申 84.1	申 37.9
2位	未 62.8	未 80.7	午 33.7
3位	午 57.3	午 71.2	未 33.3
4位	辰 54.6	辰 69.1	酉 31.2
5位	酉 54.5	戌 69.0	辰 29.9
6位	戌 54.3	酉 67.4	巳 29.7
7位	巳 52.6	巳 66.3	戌 27.6
8位	卯 48.2	卯 62.1	寅 26.1
9位	丑 46.3	丑 60.0	子 24.9
10位	寅 44.7	亥 56.0	卯 24.4
11位	亥 43.9	寅 55.4	亥 23.2
12位	子 43.1	子 53.7	丑 22.8
計	52.6	66.4	28.8

※ワースト3は、男女とも申・未・午年生まれの人占めている。

119番

火災のない年末年始に!

今年も、残すところあとわずかになりました。年の瀬は何かとあわただしく、また、新年はおとそ気分での火の取り扱いにも心が緩みがちです。火災はちょっとした油断について発生します。次のことに注意し、火災を起こさないようにしましょう。

- 火を使用する器具の周囲に燃えやすいものは置かない。
- 火を使用した後は、消し忘れやガス栓の閉め忘れなどがいないか確認する。
- 電話や訪問客の応対に出るときは、必ず火を消す。



- 石油ストーブは、火をつけたまま運んだり、給油をしたりしない。
- 外出するときや、寝る前には、もう一度火の元を確認する。
- いざという時の避難方法など家族で話し合っておく。



消防本部では、新春の行事として、消防車輛のパレードによる消防出初式を行いますので、ぜひ御覧ください。

日時 来年1月6日(内)午前9時30分消防本部出発

コース 消防本部～国道252号線～県道野田西本町線(旧64号線)～広小路通り～西本町通り～東本町通り～四谷通り

火の用心

★「わが家わがまち交通安全」の署名ありがとうございました。あわせて5,717名(65.40%)の人たちから、署名をいただきました。

—出稼ぎのみなさんへ—

今年も443名が各地で活躍

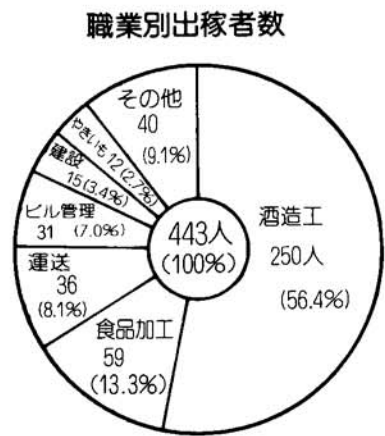
年々減少しているとはいえ、今年も443名の方が出稼ぎに出発されました。来春の雪融けまでの半年間、健康には十分注意され、元

気にお働きくださるようお願いいたします。

事故、問題等が発生しましたら、リーダーを中心に解決にあたると

ともに、すみやかに役場出稼ぎ担当へ連絡ください。

☎0258-95-3111



～町内就職で伸ばそう郷土の発展～

町内企業求人情報コーナー

(12月分)

Table with 10 columns: 職種, 事業所名, 所在地, 生産営業品目, 従業員数, 求人数, 年齢, 勤務時間, 基本賃金, 通勤費. Contains 7 job listings.

柏崎、長岡、小千谷など近隣市町村の求人情報については役場1階ホールでごらんください。

柏崎地域広域事務組合

昭和61年度決算

昭和61年度の決算は、既に監査委員の審査も終わり、10月28日に組合議会定例会で認定されました。その概要は次のとおりです。

★歳入

歳入の総額は18億3,346万円で、前年度に比べて1億5,106万円の増になりました。

各会計の歳入は次のとおりです。

- 一般会計 3,713万円
○社会福祉施設・し尿処理事業特別会計 5億7,741万円
○消防事務特別会計 9億1,444万円
○斎場・ごみ処理事業特別会計 3億0,448万円

★歳出

歳出の総額は17億5,311万円で、前年度に比べて6,952万円の増になりました。

各会計の歳出は次のとおりです。

- 一般会計 3,001万円
○社会福祉施設・し尿処理事業特別会計 5億4,141万円
○消防事務特別会計 8億9,443万円
○斎場・ごみ処理事業特別会計 2億8,726万円

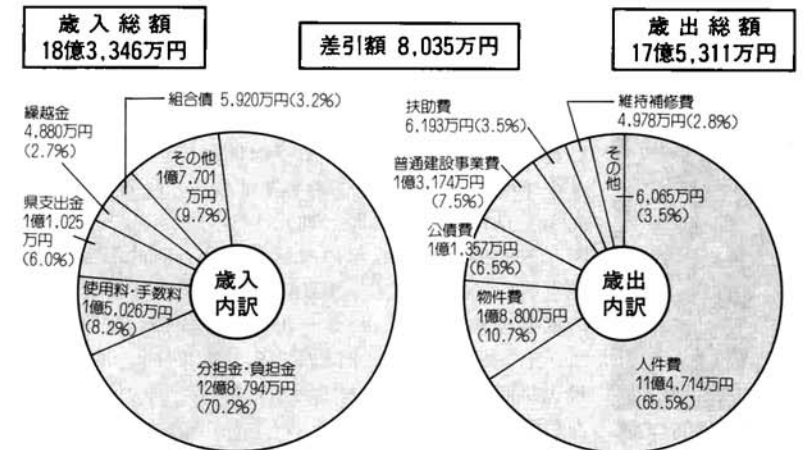
★組合債の状況

昭和61年度末の借入現在高の総額は4億6,469万円です。

- 消防債 2億7,096万円
○衛生債(し尿処理) 9,327万円
○衛生債(ごみ処理) 5,503万円
○民生債(養護老人ホーム) 4,543万円

昭和61年度の借入額は5,920万円で、事業別では次のとおりです。

- 消防施設整備(救助工作車 救急指令装置等) 5,450万円
○清掃運搬施設(し尿運搬車) 470万円

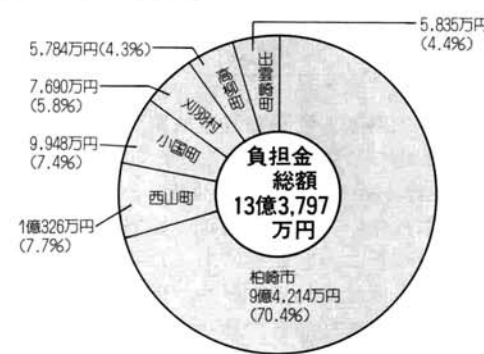


昭和62年度予算

★施設別予算規模



★市町村別負担金状況



★会計別予算執行状況

Table with 4 columns: 会計名, 予算現額, 収入済額, 支出済額. Summary of budget execution by account.

★組合債の状況

昭和62年度分の借入額はまだまだありません。4月以降の返済額は4,117万円で、9月末の借入現在高は4億2,352万円です。

今年度の借入予定額は1億3,030万円で、事業別では次のとおりです。

- 児童福祉施設(さざなみ学園改築) 1億1,960万円
○清掃運搬施設(し尿運搬車) 670万円
○消防施設(救急自動車) 400万円

★財産の状況

- 基金 7,217万円
○土地 99,524.61㎡
○有価証券 26万円
○建物 8,675.38㎡

★一時借入金の状況

9月末現在の借入残額はありません。

新潟県柏崎地域 域事務組合告示第十二号
組合の財政について、今回は昭和六十一年度
決算の概要と昭和六十二年九月三十日現在にお
ける予算と収入支出の状況及び財産、組合債な
どの現在高などをお知らせします。
昭和六十二年十二月一日
新潟県柏崎地域広域事務組合
管理者 柏崎市長 飯塚 正

トピックス

米人女流画家

メアリー・B・フィーゲルさん 牧野町長を表敬訪問!



▲町長と歓談するメアリーさん(中)
左は通訳で外務省随伴員の迫久展さん

フォンティーヌさんが帰国してから1ヵ月余りたった10月29日(日)今度は、米国生まれで9年前からジュネーブ(スイス)とモンテカルロ(モナコ)に半々ずつ暮らしながら、ヨーロッパの風景と肖像画を描いてきた、画家のメアリー・B・フィーゲルさんが、当町を訪れました。



▲メアリーさんの作品
(自画像：油絵)

日本のフィルムをみて、その静けさと美しさに魅入られ、今回、金沢と京都を見学する途中、同行している全国労音の高田さん(ロマンモティエとの姉妹盟約やフォンティーヌさんの来町を仲介)の紹介で立ち寄ったもの。山野田の芸術村や空屋を見学したり、小国和紙などを見て、再会を約束して小国をあとにしました。

とびつくす

魅力あるまちづくり……

農業集落排水事業は農村社会に適した汚水処理システム

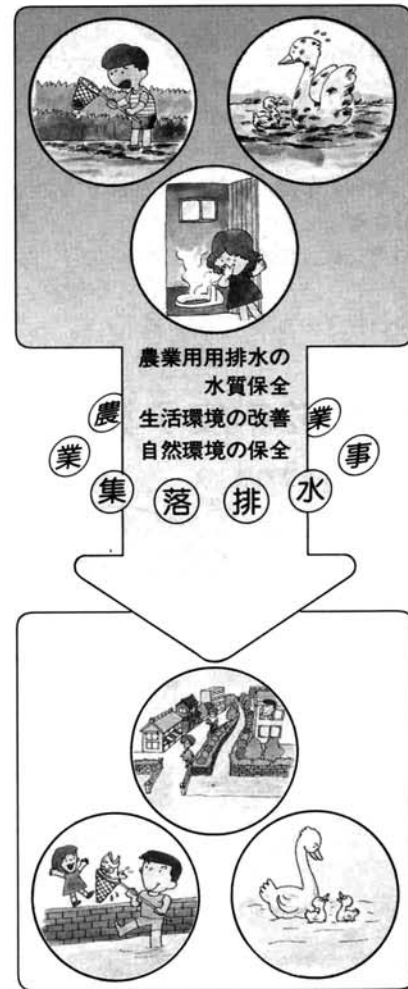
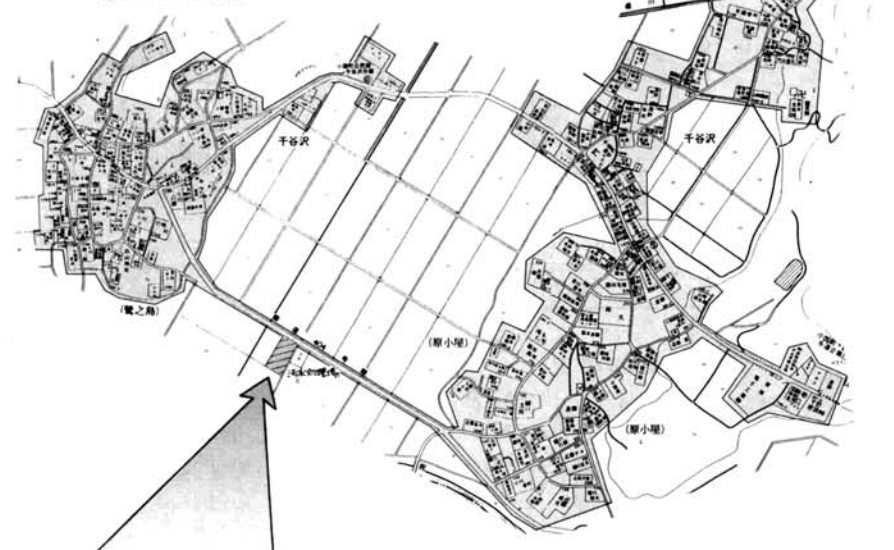
農業集落排水施設の整備により農業用排水の水質保全、農村集落環境の改善と公共用水域の水質保全を目的に、農業集落排水事業が、今、千谷沢地区で進められています。

今年度スタートしたこの事業は農林水産省の補助事業(国50%、県15%、町34%、地元1%)で、総工費5億3千万円(S62積算)と5年の歳月をかけ、昭和67年度の供用開始を目指しています。事業内容は、下水管総延長6,356m、汚水処理場(JARUS-III型※)1棟、圧送ポンプ1カ所。千谷沢、原小屋、鷺之島の3集落224戸、980人を対象に、最大毎時31.85m³の能力で汚水処理を行ないます。(※)



▲管路布設掘削作業

〔事業内容〕



▲汚水処理場予定地

(※) 現在進められている工事は、管路施設建設第1次工事で、10月に発注され、3月中旬に完了を予定しています。工事内容は、管路布設り=939mと数カ所のマンホール設置。千谷沢集落の南東部から工事は着手されています。現場は、住宅が密集しており、湧水や軟弱な地盤がところどころにあたり、苦労の連続。(11月末現在、出来型30%)。広報マンは限られたスペース(巾90cm、深さ2.5m)での作業員の仕事ぶりに感心し、下水本管の意外な口径(20cm)に驚きました。

[※注…JARUS-III型-流量調整槽前置型嫌気ろ床併用接触曝気法式]

第9回剣道大会結果

(11月23日・79名)

新人の部

- 1位 北原 歩 (上小)
- 2位 小林 信彦 (下小)
- 3位 佐々木 壯 (洪小)
- 3位 原 信也 (下小)

低学年の部

- 1位 岩野 広和 (洪小)
- 2位 小川 慶太 (下小)
- 3位 片桐 達也 (上小)
- 3位 小川 勤 (洪小)

高学年の部

- 1位 高橋 大輔 (上小)
- 2位 佐々木巧也 (洪小)
- 3位 若井 航太 (洪小)
- 3位 野田 剛史 (洪小)

中学生の部

- 1位 小川 剛 (相野原)
- 2位 関口 孝志 (橋沢)
- 3位 中沢 貴弘 (猿橋)

一般の部

- 1位 滝沢 秀雄 (上栗)
- 2位 藤田 豊 (原小屋)
- 3位 安沢 良太 (武石)

- * 荷立をいつしか忘る コスモスに
笹崎辰栄(諏訪井)
- * 誰よりも嫁の優しきあきぎくら
山岸カズノ(相野原)
- * 風邪に臥し 落葉も土に還る見る
北原初枝(太郎丸)
- * 落葉掻く 尼僧のうなじ また若し
山崎喜栄(法坂)
- * 落葉して 峯の祠に 西陽さす
林みづえ(原小屋)

11月の作品

俳句教室

製造業のみなさんへ 工業統計調査の おしらせ

通産省は、12月31日現在で昭和62年工業統計・石油消費構造統計調査を実施します。

この調査は製造業を営む事業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額などを明らかにすることを目的としています。

年末年始にかけて、調査員が調査票を持ってお伺いしますので、ご協力をお願いします。

なお、調査票に記載された内容は、外部には絶対漏らしませんので安心してご記入ください。

産業別最低賃金が改正されます

下表のとおり、順次改正されます。

最低賃金の件名	最低賃金額		実施年月日
	日給	時間給	
新潟県最低賃金	3,546円	444円	62.10.3
食品・飲料・飼料製造業	3,887円	486円	62.12.10
繊維産業	3,657円	458円	62.12.25
木材・木製品・家具・装備品製造業	4,008円	501円	63.1.6 (予定)
出版・印刷・同関連産業	4,060円	509円	63.1.11 (予定)
機械・金属製品等製造業及び自動車整備業	4,087円	511円	62.12.21
卸売・小売業	3,805円	476円	62.12.10

※お問い合わせは、新潟労働基準局・労働基準監督署へ

ざわやか君

西村 宗

